

読者コーナー「ホッとtime」

「読者コーナー・ホッとtime」は、皆読者の皆さんから投稿していただくコーナーです。読みながら、ホッとした時間をお過ごしいただければと思います♪♪

私の座右の銘

「社会貢献」(一)

ボランティア活動を通して、年代関係なく学生さんや様々な職種の社会人の方と繋がりを持つ事が出来ました。私自身が学生の時、社会人の方と繋がる事ができ、仕事で大変さや重要視している事など様々な事を教えていただき、良い学びになりました。

また、ボランティアは指示をされてそれに沿って活動を行なす事が多いかと思いますが、運営や企画側から参加すると何をどのように進捗していけば良いか、全体を見渡せる力をつける事が出来るようになります。つまり、皆さんを取りまとめるリーダーシップが出来る力が身に付きます。こちらの力を身につける事で仕事にも役に立つという事です。指示をされない仕事をする事をお勧めします。自分自身で仕事を見つけ、次に何をしたら良いか動けるようになるには、事前にボランティア活動での学びが大切になってきます。

ボランティア活動は無償のものが多くですが、自分磨きや成長にもつながります。

これからも、ボランティア活動を通して「社会貢献」に取り組んでいき、自分自身の成長や世の中の皆さんが居心地が良い場所作りに取り組んでいこうと思います。

(たまり場ぱれっとボランティア 松井辰弥)

新企画!



ぱれっと写真館★



ぱれっと 42年の歴史の中には、様々な写真が残されていますが、このコーナーでは当時の思い出とともにその膨大な写真にスポットを当てていきます。第2回となる今回は、初期のおかし屋ぱれっとの作業の様子。1983年から同じ場所水曜日夜、土曜日、日曜日に「たまり場ぱれっと」を開放していましたが、それ以外には閉まっていることも多かったこと、そして何よりも、養護学校(現在の特別支援学校)を卒業した生徒の働く場所が極端に少ないという課題に取り組むため、1985年、自主製品を製造する福祉作業所を立ち上げました。上の写真の奥に見えているのが「初代オープン」。クッキーはひとつひとつスプーンですくって形を作り、「ホーロー」と呼ばれた天板に乗せて焼き上げていました。クッキー3種類からのスタートでした。(みなみやま)



●「読者コーナー・ホッとtime」では、皆様の投稿を大募集!

応募は、FAX(03-6821-4978)または palette@npo-palette.or.jp まで。

(編集部)